

# 産業支援

## 「陸前高田産業支援デスク」の設置

「陸前高田産業支援デスク」を設置し、陸前高田産品の販路開拓を図るなど、現地企業を支援しました。今後は両市の事業者等による交流を推進します。

### ●名古屋市や陸前高田市で開催されるイベントへの出展

名古屋まつりなど本市で開催されるイベントに出展し、陸前高田産品のPRや販路拡大に協力するとともに、陸前高田市で開催される「産業まつり」に出展しました。

名古屋市で計13回、陸前高田市で計8回実施しました。



名古屋市内のイベントへの出展の様子

### ●人材確保支援

若い世代の陸前高田市内企業への就労を促進するため、現地の高校生を対象に、企業訪問などを実施しました。

岩手県立高田高校の2年生向けに実施し、7社が参加しました。

(令和元年度)



高校生による地元企業訪問

東北の産品を購入していただくことも支援につながりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

# 医療支援

## 名古屋市立大学看護学部陸前高田市枠の設置

医療機関も壊滅的な被害を受けた陸前高田市の地域医療を支援するため、名古屋市立大学看護学部陸前高田市枠を設置(陸前高田市出身者を対象)し、看護の中核的な人材の育成を図りました。

●期間：平成25年度～平成29年度入試の5年間

●卒業生：10名(7名は岩手県内県立病院に就職、1名は岩手県庁に保健師として就職、2名は令和3年4月に就職予定)



高台に再建された岩手県立高田病院

## 卒業生の声

私が陸前高田市枠の1期生として名古屋の方々と出会い約7年が経過しました。今でも人と人との支え合いの力強さを感じるとともに、支援してくださっている皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

地元に戻り看護師として働く中で自分が目指す将来像は模索中ですが、私にはこの制度で支援していただいた9人の仲間がいます。一緒に今後の陸前高田市の地域医療について考え、貢献できるように、今後も日々努力し笑顔で頑張りたいと思います。



岩手県立大船渡病院勤務 佐々木美紀(平成29年3月 卒業生)

